



秋竹小 学校だより

第106号 平成26年4月25日

いかがでしたか、子どもたち

24日の授業参観にはたいへん大勢のおうちの方が参観に来てくださいました。大声で発表する子、じっくりと考えて手を挙げる子、友達の意見に耳を傾ける子、…。それぞれに頑張っていたように思いますが、子どもたちの頑張る姿をご覧いただけましたでしょうか。

授業後には、たいへん多くの保護者の方にご参加いただいて、総会が開かれました。そして、25年度の総括が行われた後、26年度の計画や委員さんの決め方などについて提案され、質疑応答の後、全ての議案が承認されました。大野会長さんを中心とした新役員さんのもと、いろいろな活動が行われます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



その後、学級懇談会では、学年ごとに円座になり、担任の自己紹介や今年度の学級経営について話し合いました。

* PTA総会の要項がお手元にない場合は、担任までお申し出ください。

旧5役の皆様、たいへんお疲れ様でした。

安全研修委員会の登校指導

24日(木)は、安全研修委員会の活動として、子どもたちの登校に付き添っていただきました。

通学路を歩いて気づいたことを情報交換し、子どもたちの安全に気配りをいただいています。今回は、交通安全教室へのご協力をいただきます。



あいさつは何のためにするの？

毎朝、校門に立ってあいさつ運動をしています。子どもたちはずいぶんよい声であいさつするようになりました。が、先日、あいさつ運動の時間帯にフェンス脇の草取りをしていたところ、あいさつをしてくれる子が極端に少なかったのです。「あいさつをするぞ」と構えていないとあいさつできないのでしょうか。もちろん、しゃがみ込んでいる私に自分から声をかけてくれる子もいました。うつむいている相手にこそ、自分から声をかけられるようになってほしいと願っています。一度、ご家庭でも話題にしていただけるといいなと思います。